

## 非常用照明器具自主評定試験成績書(器具—電源別置形) 記入手順書

	プルダウンリストから選択
	プルダウンリストから選択又は自由入力可
	手動入力

※ 印刷時は、網掛けを外す(全てのセルを塗りつぶし「色なし」に設定)。

- 【1】 試験を実施した期間を記入する。“(西暦)年 月 日 ~ 年 月 日”
- 【2】 試験成績書が1枚の場合は，“—”を選択する。
- 【3】 光源の型番(品番)を記入。ワット数(○W)及び灯数(×1)は記入しない。
- 【4】 非適用項目の試験結果は，“—”を選択又は記入する。空欄は不可。
- 【5】 不燃材料が要求される範囲の条件をリストから選択する。
- 【6】 仕様書記載の定格値記入する(電流は“A”，“mA”を選択)。電力区分による許容差を選択する。
- 【7】 許容差に基づき基準値を記入する。定格値の下1桁まで記入する。  
定格値の下2桁目は、下限値は繰り上げ、上限値は切り捨てとする(四捨五入しない)。
- 【8】 定格値の下1桁まで記入する(基準値を同じ桁数)。電流は、基準値と同じ単位を選択する。
- 【9】 測定器の測定レンジの上限を超えた場合は、上限値を記入する。“○○MΩ以上”と記入しない。
- 【10】 小数第二位まで記入する。“○秒以内”と記入しない。
- 【11】 “接触電流”又は“保護導体電流”のいずれかを適用し、他方は非適用とする。  
感電に対する保護のクラス及び限度値を選択する。
- 【12】 “○秒以内”と記入しない。
- 【13】 非常用電源装置内の巻線の中で、温度限度値に対して最も差が少ない部品を選択する。  
同一電源装置内に、一般構成部分と非常用構成部分がある場合は、それぞれの巻線を選択する。  
リレーがある場合は、電源装置巻線とは別に選択する。この時リレー巻線は、E種以上とする。
- 【14】 定格電圧の0.94倍、1.0倍及び1.06倍(定格電圧に範囲がある場合は、最小値の0.94倍、1.0倍及び  
最大値の1.06倍)の中で、測定値が最も高い値を記入する。  
例)  
成績書No.① 電圧:100V  
成績書No.② 電圧:242V の場合、  
いずれの成績書にも、電圧94V、100V、242V及び257Vの中で、測定値が最も高い値を記入する。  
測定部品が複数ある場合は、温度限度値に対して最も差が少ない部品を選択する。
- 【15】 定格電圧での測定値を記入する。  
電圧が異なる成績書が複数ある場合は、それぞれの電圧での測定値を記入する。  
測定部品が複数ある場合は、温度限度値に対して最も差が少ない部品を選択する。
- 【16】 温度測定時の入力電圧を記入する。
- 【17】 測定部品が複数ある場合は、【16】で選択した部品の部品番号(例”T1”)を記入する。  
温度測定時の入力電圧は記入しない。
- 【18】 温度測定時の入力電圧を記入する。  
測定部品が複数ある場合は、【15】で選択した部品の部品番号(例”C1”)を記入する。
- 【19】 異常状態を選択又は記入する。
- 【20】 【11】で選択した基準を選択する。
- 【21】 防水形の場合、IPコードを選択又は記入する。

非常用照明器具自主評定試験成績書 (器具-電源別置形)

製造区分:	非常用照明器具(電源別置)
型式:	電源別置形/LEDモジュールのもの
型番:	ABC12345

試験実施日:	[1] 2019年10月1日~2019年12月25日
製造事業者:	〇〇株式会社
試験責任者:	〇〇 〇〇

試験成績書No. [2] - 光源: DEF6789 [3]  
 電圧: 100 V

試験項目		基準値・条件その他		適用	[4] 試験結果	判定	備考	
(1) 構造・材料	構造	JIL 5501に適合のこと		○	適合	良		
	・不燃材料が要求される範囲	JIL 5501に適合のこと (隔壁で区画) [5]		○	適合	良		
	使用できる材料及び部品	JIL 5501に適合のこと		○	適合	良		
	表示	JIL 5501に適合のこと		○	適合	良		
	感電に対する保護	JIL 5501に適合のこと		○	適合	良		
	仕様図	JIL 5501に適合のこと		○	適合	良		
(2) 電気的特性	入力	常用時	電流: [6] 定格 ( 0.16 ) A ±25 %	○	[8] 0.165 A	良		
			0.120 ~ 0.200 A [7]					
			電力: [6] 定格 ( 15.5 ) W ±25 %					
		11.63 ~ 19.37 W [7]						
		非常時 AC	電流: 定格 ( 0.16 ) A ±25 %	○	0.166 A	良		
			0.120 ~ 0.200 A					
	電力: 定格 ( 15.5 ) W ±25 %	○	15.70 W	良				
	11.63 ~ 19.37 W							
	非常時 DC	電流: 定格 ( 0.16 ) A ±25 %	○	0.168 A	良			
		0.120 ~ 0.200 A						
	電力: 定格 ( 15.5 ) W ±25 %	○	15.88 W	良				
	11.63 ~ 19.37 W							
	絶縁抵抗	熱間: 2 MΩ 以上		○	1,000 MΩ	良		
		冷間: 30 MΩ 以上		○	[9] 1,000 MΩ	良		
	耐電圧	2U+1000 V 1分間		○	異常なし	良		
切替動作 (電源遮断)	3秒以内		○	[10] 1.50 秒	良			
接触電流	0.7 mA 以下		—	— mA	—			
保護導体電流 [11]	固定配線に接続するクラス I 3.5 mA 以下		○	0.05 mA	良			
始動性	JIL 5501に適合のこと 10 秒以内		○	[12] 2.0 秒	良			
(3) 熱的特性	温度 (通常動作) *	人が触れたりする部分 (金属部): 70 °C		○	50.0 °C	良		
		人が触れたりする部分 (非金属部): 85 °C		○	[14] 50.0 °C	良	[16]	
		取付面 (可燃性表面): 90 °C		○	[14] 50.0 °C	良		
		電源電線の分岐点: 75 °C		○	50.0 °C	良		
		一般構成部分	電源装置巻線 [13] E種 (表面)	95 °C	○	50.0 °C	良	
			リレー巻線	— °C	—	— °C	—	[17]
		非常用構成部分	電源装置巻線 [13] E種 (表面)	95 °C	○	[15] 50.0 °C	良	
			リレー巻線 [13] E種	105 °C	○	50.0 °C	良	
			整流体:	135 °C	○	50.0 °C	良	
			電解コンデンサ*1:	77 °C	○	[14] 50.0 °C	良	[18]
	フィルムコンデンサ*1:	110 °C	○	50.0 °C	良			
	内蔵電池 表面温度差:	5 K 以下		○	1.0 K	良		
	温度 (異常動作) *	炎、溶融がないこと		○	異常なし	良	[19]	
	温度 (非常点灯時)	異常なきこと		○	異常なし	良		
高温動作 *	高温光束減退率:	50 % 以上	○	65.0 %	良			
	変形、変色がないこと		○	異常なし	良			
(4) 耐久性	非常点灯時の耐久性	JIL 5501に適合のこと		○	異常なし	良		
(5) 機械的強度	耐衝撃	JIL 5501に適合のこと		○	異常なし	良		
(6) 水・湿気	耐湿性 * (防水形: 96時間)	絶縁抵抗: 試験前	2 MΩ 以上	○	1,000 MΩ	良		
		試験後	2 MΩ 以上	○	1,000 MΩ	良		
		耐電圧: 2U+1000 V 1分間	1200 V 1分間	○	異常なし	良		
		保護導体電流 [20]	3.5 mA 以下	○	0.10 mA	良		
(7) 防水性能	散水試験	充電部付近の浸水		○	異常なし	良		
		滞水		○	異常なし	良		
		絶縁抵抗: 30 MΩ 以上		○	1,000 MΩ	良		
	保護構造	耐電圧: 2U+1000 V 1分間	1200 V 1分間	○	異常なし	良		
		防水保護の種類	IP X3 [21]	○	適合	良		
		水抜き穴など (部品防水)		○	適合	良		
熱衝撃	JIL 5501に適合のこと		○	異常なし	良			
(8) 光学特性	照度 *	白熱灯: 1 lx 以上 / 蛍光灯, LEDランプ: 2 lx 以上 (別紙添付)		○	適合	良		

\*印の項目 (温度 (通常動作), 温度 (異常動作), 高温動作, 耐湿性, 照度) については、試験データを添付。

光学特性は、配光データ及び設置間隔表を添付。

電解コンデンサの温度限度 設計寿命(L): 80,000 時間

仕様書記載の最高使用温度(T): 105 °C

仕様書記載の最高使用温度での寿命(L<sub>0</sub>): 12,000 時間

T<sub>0</sub> = 77.6 °C (ただし、仕様書記載の最高使用温度を超えない。)

注※1: 仕様書等を添付